

森林環境譲与税の使途について

年度	区分	事業概要	金額(円)
令和元年度	積立	森林整備及び効果的に森林整備を行うための事業を実施することを目的として基金の積み立てを行いました。	1,940,000
令和2年度	支出	「岬町森林整備方針策定業務」 町内森林の現況を把握し、望ましい将来像や当面の重点整備エリア及びその効果的な整備手法を検討し、森林整備方針として取りまとめる岬町森林整備方針策定事業を行いました。	960,300
	積立	岬町森林整備に係る実施計画に基づき、基金の積み立てを行いました。	4,124,000
令和3年度	支出	「近畿自然歩道等危険木伐採工事」 「岬町森林整備に係る実施計画」において「防災・減災機能強化候補エリア」とした森林周辺に設定している登山道を安全に利用できるよう危険木等の伐採工事（防災・減災機能強化）を行い、利用者の森林に対する理解の醸成を図ります。	715,000
	積立	岬町森林整備方針に基づき、基金の積み立てを行いました。	4,093,000
令和4年度	支出	「近畿自然歩道等危険木伐採工事」 令和3年度から継続し、「防災・減災機能強化候補エリア」とした森林周辺に設定している登山道を安全に利用できるよう危険木等の伐採工事（防災・減災機能強化）を行い、利用者の森林に対する理解の醸成を図ります。	797,500
		「日本遺産葛城修験観光案内看板整備工事」 日本遺産葛城修験構成文化財を広く広報し、来訪者の利便性の向上を図るため、大阪府産木材を使用し、観光案内看板の設置を行う。	1,072,500
		「森林整備調査業務」 維持管理が困難な人工林の間伐工事を実施するため、森林の現況調査を行い整備が必要な区域の選別を行う。	477,180
		「森林間伐工事」 森林整備調査で選別された区域において、山地災害などを未然に防ぐため、間伐工事を実施した。	1,272,700
	積立	岬町森林整備に係る実施計画に基づき、基金の積み立てを行いました。	1,344,120